

認定を受けようとする大学の課程の概要

大学名	東北芸術工科大学（学部学科等の課程）							
設置者名	学校法人 東北芸術工科大学							
大学の位置	山形県山形市上桜田三丁目4番5号							
学部名	学科等名	入学定員	設置年度	認定を受けようとする 免許状の種類 (免許教科・領域)	現在認定を受けている免許状の種類（免許教科・領域） (認定年度)			
					幼・小	中・高	特支	養教・栄教
芸術学部	歴史遺産学科	32	平成13年度			中一種免（社会） (令和元年度)		
						高一種免（地理歴史） (令和元年度)		
	美術科	—	平成4年度			中一種免（美術） (令和元年度)		
						高一種免（美術） (令和元年度)		
	美術科	124	令和5年度			中一種免（美術） (令和5年度)		
						高一種免（美術） (令和5年度)		
	工芸デザイン学科	45	令和6年度	中一種免（美術） 高一種免（美術）				
デザイン工学部	プロダクトデザイン学科	62	平成4年度			中一種免（美術） (令和元年度)		
						高一種免（美術） (令和元年度)		
	建築・環境デザイン学科	52	平成4年度			高一種免（工業） (令和元年度)		
	グラフィックデザイン学科	68	平成21年度			中一種免（美術） (令和元年度)		
						高一種免（美術） (令和元年度)		
	映像学科	62	平成21年度			中一種免（美術） (令和元年度)		
						高一種免（美術） (令和元年度)		
入学定員合計		445						
備考	芸術学部工芸デザイン学科は、芸術学部美術科（旧）を改組し、令和6年度設置のため、現在、設置届出済である。同様に、芸術学部美術科（旧）を改組し、令和5年度から開設する美術科（新）については教職課程認定審査の確認事項1（1）③による変更届について承認を受けた。美術科（旧）については、令和4年度をもって教職課程認定を取り下げた。							

様式第2号 (中・教科及び教科の指導法に関する科目)

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教員組織 (中・教科及び教科の指導法に関する科目)																	
認定を受けようとする学部・学科等	芸術学部	工学デザイン学科	入学定員	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数				2. 学位		3. 学位又は学科の分野							
			45	教科及び教科の指導法に関する科目 28単位				学士(芸術)		美術関係							
認定を受けようとする免許状の種類(免許教科)	施行規則に定める科目区分等		左記に対応する開設授業科目				教職専任教員				備考						
	科目区分	各科目に含めることが必要な事項	授業科目	単位数		共通開設		教授	准教授	講師		助教					
中一種免 (美術)	教 科 及 び 関 連 す る 指 導 法 に 関 す る 科 目	教	絵画(映像メディア表現を含む。)	表現基礎演習	4		高(美術)	同	安達大悟 藤田謙				[開設学科] 美術科				
				ポートフォリオ実習	4		高(美術)	同	(藤田謙)								
		科	彫刻	造形基礎演習	4			高(美術)	同	深井聡一郎		松本由衣					
			に	デザイン(映像メディア表現を含む。)	デザイン演習(教職)	2			他								
		伝達方法論			2		高(美術)	同	(藤田謙)								
		関	す	る	工芸	工芸素材基礎演習1	4				(藤田謙) (安達大悟)			(松本由衣)			
						工芸デザイン基礎演習1	4				(藤田謙) (深井聡一郎) (安達大悟)			(松本由衣)			
						工芸デザイン基礎演習2	4				(藤田謙) (深井聡一郎) (安達大悟)			(松本由衣)			
						プロフェッショナルスキル1	2				(藤田謙) (深井聡一郎) (安達大悟)			(松本由衣)			
						プロフェッショナルスキル2	2				(藤田謙) (深井聡一郎) (安達大悟)			(松本由衣)			
						東北工芸・産業論	2				(藤田謙) (深井聡一郎) (安達大悟)			(松本由衣)			
						工芸デザイン論	2				他	(深井聡一郎)				[開設学科] 美術科	
		的	に	事		工芸デザイン入門	2			他	(藤田謙) (深井聡一郎) (安達大悟)			(松本由衣)	[開設学科] 美術科		
						項	近現代美術史	2		高(美術)	同	(深井聡一郎)					全学共通科目
							美術史	2			他						全学共通科目
現代美術史	2								他					全学共通科目			
デザイン史	2				他					全学共通科目							
目	科	目		教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目													
				美術科教育法1	2			他	(吉田卓哉)				[開設学科] 美術科 — プロダクトデザイン学科 グラフィックデザイン学科 映像学科				
				美術科教育法2	2			他	(吉田卓哉)								
				美術科教育法3	2			他	(吉田卓哉)								
				美術科教育法4	2			他	(吉田卓哉)								

●単位数 A. 「教科に関する専門的事項」の開設総単位数	46 単位
B. 「教科に関する専門的事項」の共通開設単位数 (他学科等の科目をあてる場合の単位数を含む。)	12 単位
C. 教員の免許状取得のための必修科目 (選択必修科目の単位数を含む)	44 単位
D. 教員の免許状取得のための選択科目	10 単位

●教職専任教員数(教科に関する専門的事項)	4 人
●必要教職専任教員数(教科に関する専門的事項)	3 人

※専任教員数(合計)には「各教科の指導法(情報機器及び教材の活用を含む。)」の専任教員は含まないこと。

様式第2号 (高・教科及び教科の指導法に関する科目)

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教員組織 (高・教科及び教科の指導法に関する科目)												
認定を受けようとする学部・学科等	芸術学部	工学デザイン学科	入学定員	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数				2. 学位		3. 学位又は学科の分野		
			45	教科及び教科の指導法に関する科目 24単位				学士(芸術)		美術関係		
認定を受けようとする免許状の種類(免許教科)	施行規則に定める科目区分等		左記に対応する開設授業科目				教職専任教員				備考	
	科目区分	各科目に含めることが必要な事項	授業科目	単位数		共通開設		教授	准教授	講師		助教
				必修	選択	学校種等	学科等					
高一種免 (美術)	教科及び教科の専門的指導法に関する科目	絵画(映像メディア表現を含む。)	表現基礎演習	4		中(美術)	同	安達大悟 藤田謙				[開設学科] 美術科 全学共通科目 全学共通科目 全学共通科目 [開設学科] 美術科 プロダクトデザイン学科 グラフィックデザイン学科 映像学科
			ポートフォリオ実習	4		中(美術)	同	(藤田謙)				
		彫刻	造形基礎演習	4		中(美術)	同	深井聡一郎		松本由衣		
			デザイン(映像メディア表現を含む。)	デザイン演習(教職)	2			他				
		美術理論・美術史(鑑賞並びに日本の伝統美術及びアジアの美術を含む。)	伝達方法論	2		中(美術)	同	(藤田謙)				
			近現代美術史	2		中(美術)	同	(深井聡一郎)				
			美術史	2				他				
			現代美術史	2	2			他				
		デザイン史	2	2			他					
		教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目										
各教科の指導法(情報通信技術の活用を含む。)	美術科教育法1	2				他	(吉田卓哉)					
	美術科教育法2	2				他	(吉田卓哉)					
	美術科教育法3	2				他	(吉田卓哉)					
	美術科教育法4	2				他	(吉田卓哉)					
●単位数 A. 「教科に関する専門的事項」の開設総単位数				24単位		●教職専任教員数(教科に関する専門的事項)				4人		
B. 「教科に関する専門的事項」の共通開設単位数(他学科等の科目をあてる場合の単位数を含む。)				8単位		●必要教職専任教員数(教科に関する専門的事項)				3人		
C. 教員の免許状取得のための必修科目(選択必修科目の単位数を含む)				28単位								
D. 教員の免許状取得のための選択科目				4単位								

※専任教員数(合計)には「各教科の指導法(情報機器及び教材の活用を含む。)」の専任教員は含めないこと。

様式第2号（大学が独自に設定する科目）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教員組織（中・大学が独自に設定する科目）						
認定を受けようとする学部・学科等	芸術学部	工芸デザイン学科	入学定員 45	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 大学が独自に設定する科目 4単位	2. 学位 学士（芸術）	3. 学位又は学科の分野 美術関係
認定を受けようとする免許状の種類	免許法施行規則に定める科目区分	左記に対応する開設授業科目		備考		
		授業科目	単位数			
			必修	選択		
中一種免 (美術)	大学が独自に設定する科目	障害者・高齢者の心理と福祉	2		いずれか1科目選択必修 2科目以上取得単位数は選択科目の単位数に含む	
		介護等体験事前事後指導	0.5			
		教育学研究1（子供の心理）	2			
		教育学研究2（障害者の病理・心理・教育）	2			
		教育学研究3（児童問題）	2			
		教育学研究4（子供の学びと遊び）	2			
		教育学研究5（環境教育）	2			
●単位数	・教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む）			4単位		
	・教員の免許状取得のための選択科目			8.5単位		
	・他の科目区分の単位数のうち最低修得単位数を超えている単位数の合計			30単位		

様式第2号（大学が独自に設定する科目）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教員組織（高・大学が独自に設定する科目）						
認定を受けようとする学部・学科等	芸術学部	工芸デザイン学科	入学定員 45	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 大学が独自に設定する科目 12単位	2. 学位 学士（芸術）	3. 学位又は学科の分野 美術関係
認定を受けようとする免許状の種類	免許法施行規則に定める科目区分	左記に対応する開設授業科目		備考		
		授業科目	単位数			
			必修	選択		
高一種免 (美術)	大学が独自に設定する科目	道徳教育指導論	2		「大学が独自に設定する科目」の選択科目又は最低修得単位数を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて10単位以上を修得 いずれか1科目選択必修 2科目以上取得単位数は選択科目の単位数を含む	
		障害者・高齢者の心理と福祉	2			
		介護等体験事前事後指導	0.5			
		教育学研究1（子供の心理）	2			
		教育学研究2（障害者の病理・心理・教育）	2			
		教育学研究3（児童問題）	2			
		教育学研究4（子供の学びと遊び）	2			
		教育学研究5（環境教育）	2			
●単位数	・教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む）			2 単位		
	・教員の免許状取得のための選択科目			12.5 単位		
	・他の科目区分の単位数のうち最低修得単位数を超えている単位数の合計			14 単位		

様式第2号 (第66条の6に定める科目)

教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目						
認定を受けようとする 学部・学科等	芸術学部	工芸デザイン学科	入学定員 45	学 位 学 士 (芸術)	学位又は学科の分野 美術関係	
免許法施行規則に定める 科目区分	単位数	左記に対応する開設授業科目			備考	
		授業科目	単位数			
				必修	選択	
日本国憲法	2	日本国憲法	2		これら3科目より1科目選択必修	
体育	2	体育運動学演習	1			
		健康科学論	2			
外国語コミュニケーション	2	初級英語		2		
		中級英語		2		
		上級英語		2		
数理、データ活用及び人工知能に関する科目 又は情報機器の操作	2			2		
		コンピュータ基礎演習				

様式第2号（中高・教育の基礎的理解に関する科目等）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教員組織（中高・教育の基礎的理解に関する科目等）												
認定を受けようとする学部・学科等	芸術学部		工学デザイン学科	入学定員合計	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数				2. 認定を受けようとする免許状の種類			
				45	教育の基礎的理解に関する科目等 中一種免27単位、高一種免23単位				中高一種免（美術）			
開設体制	施行規則に定める科目区分等			左記に対応する開設授業科目			教職専任教員				備考	
	科目	各科目に含めることが必要な事項	単位数	授業科目	単位数		共通開設 学校種等	教授	准教授	講師		助教
					必	選						
大学において共通開設 共通開設する学科等の入学定員の合計 445人	教育の基礎的理解に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	10	教育原理	2							
		教職の意義及び教員の役割・職務内容（チーム学校運営への対応を含む。）		教育職員論	2			土田真一				
		教育に関する社会的、制度的又は経営的事項（学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。）		教育社会学	2							
		幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程		教育心理学	2							
		特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解		特別支援教育概論	2							
		教育課程の意義及び編成の方法（カリキュラム・マネジメントを含む。）		教育課程論	2							
		道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目		道徳の理論及び指導法	中10 高8	道徳教育指導論	2					
	総合的な学習の時間の指導法	総合的な学習の時間の指導法	2									
	特別活動の指導法	特別活動論	2				(土田真一)					
	教育の方法及び技術	教育方法(情報通信技術活用の教育理論及び方法を含む)	2				吉田卓哉				情報通信技術を活用した教育の理論及び方法を含む	
	情報通信技術を活用した教育の理論及び方法											
	生徒指導の理論及び方法	教育指導1（生徒指導・進路指導）	2								進路指導及びキャリア教育の理論及び方法を含む	
	教育相談（カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。）の理論及び方法	教育指導2（教育相談）	2									
	進路指導及びキャリア教育の理論及び方法											
	教育実践に関する科目	教育実習	中5 高3	教育実習事前事後指導（美術）	1			(吉田卓哉) (土田真一)				
				教育実習（美術）1	2			(吉田卓哉) (土田真一)				
				教育実習（美術）2	2	2		(吉田卓哉) (土田真一)				中免のみ必修 高免の場合は選択
		学校体験活動										
		教職実践演習	2	教職実践演習（中・高）	2			(吉田卓哉) (土田真一)				
	●単位数	・教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む）			中3 1単位／高2 7単位			●教職専任教員数（教育の基礎的理解に関する科目等）				中2人／高2人
	・教員の免許状取得のための選択科目			中0単位／高2単位			●教職専任教員数（各教科の指導法）				【中】美術1人 【高】美術1人	
							●必要教職専任教員数				中2人／高2人	

※教職専任教員欄の網掛けは消去しないこと。